

庄内こどもの杜幼稚園

年長組 劇おそび会

杜のお手伝い隊の様子②・③

12/4・12/5

2回目、3回目の活動は皆に使えるような道具を決めるために各クラスに作ってほしいものを聞きに行きました。質問や項目を画用紙に書いて全クラスに調査に行くと1人ひとり聞いた答えをメモしていて、クラスを回っていくうちに、「また草と木や。」「〇〇先生草3つほしいって言ってたで。」と様々なことを聞いていました。調査を終え、結果を並べてみると「草と木が多いな。」「海はなからたな。」等言いながら子どもたちと話し合い、回答の多かった草と木を作ることにしました。そしておうちとドアが同じ回答数だったので「おうちの背景にドアくっつけたらええやん。」という意見が出てきました。それぞれの道具の作り方も段ボールや画用紙、絵の具を使って作る事になり、「(木)葉っぱのところは葉っぱ捨ててつけてようや。」という素敵なアイデアもあり、作る意欲にあふれています。その後、わずかな時間でしたが道具を作り始めたので今後製作を進めていきます。

道具グループ

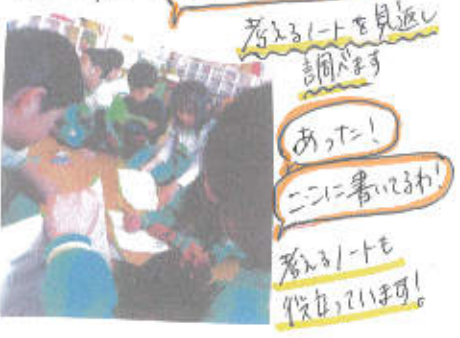


木村

〈年下ぐさぶ〉売店では何をすればいいんだろう?とみんな考えてみる。考えたこと、イメージしたことを一生懸命みんなに伝えながら共有していきます。しかし、考えたことがうまくみんなに伝わらなかつたり、聞いてもイメージでできず「ハテナが頭の中に浮かんだりと難しい内容に頭を悩ませます。劇おそびや今まで経験してきた行事等に例えていくことで少しずつ理解していく子どもたち。お家の人に聞いてきた宿題等も色々とるまえながら、最終的には「お客さんのためにやるもの、園のお友だちのためにやるものをする」ということになりました。このテーマに添った物を決め、活動に移していきたいと思っております!



3回目は、誘導について深めていきました。昨年度のことよく覚えており、誘導は、わからない人を案内してあげる、困っている人がいたら「どうしてんですか?」と声を掛けてあげる、マイクでみんなに教えてあげる。と具体的な意見がたくさん出ました。司会グループの注意事項と、誘導での言い方の違い、何だろう?と聞いてみると、「司会は、ホールの中で劇を見る時のことを言うねん。誘導は外でホールまでに言うこととか案内とかするねん」とよく理解していました。次の活動で更に詳しく内容を決め、練習をしていきます。



乳児クラスへお手伝い
3クラスに分かれてお手伝い。普段から関わりもあるけど、慣れた様子の子もいいますが、少し緊張気味でも楽しかった。かわいらしいと褒められて、それぞれ活動が違ったので、活動報告。お友だちの褒め言葉にも嬉しそうな声も聞かれました。本番までにホール階慣れ、関わりを深めてほしいと思います。



☆司会グループ☆ 担当: 辻

🍀 お手伝い隊2回目。今回は、オープニングの内容を決めていきました。まず、「オープニングって何かな?」という問いに対して、子どもたちから「劇が始まる前にする楽しいこと」「今から劇遊びが始まりますよ、という合図」という声が出ました。昨年の年長組の活動をしっかりと覚えていたようです。内容決めでは、「楽器を使いたい」「歌を歌う」「ダンスをする」などの意見が出ました。オープニングの条件として、時間は2~3分、人数は7~8人(こもすこひまわりの部が違う為、各クラスでのオープニングとなります)。広いホールでするなどがあり、それを子どもたちに伝えました。すると、「楽器やったりみんなに聞こえるやん!!」「ダンスも見てもらえるで」となり、「歌は... (人数が少ないから) 聞こえるかな...」「歌えたら歌おう!!」となりました。

🍀 お手伝い隊3回目では、楽器決めとどんな曲にするのかを決めていきました。たそが水コンサートの経験がある子どもたちは、次々と楽器の名前が出てきて、気がついたら各クラスの入数を超える数の楽器の名前が出ていました。楽器の数が多いので子どもたちと話し合いたいと思います。音楽決めでは、各クラスで決めていきました。氷もたくさん音楽(歌)が候補に挙がっていて...次回、両クラスが決定したらお伝えします。

